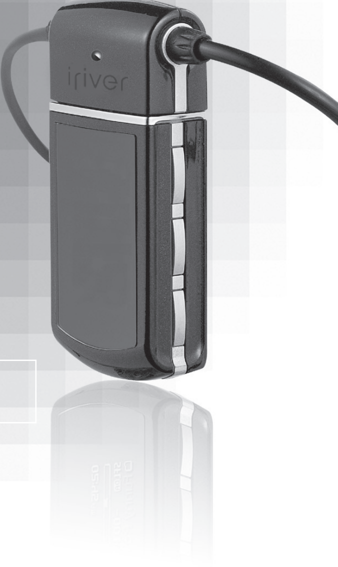
iriver

取扱説明書
N11



Firmware Upgradable™

MP3 DIGITAL AUDIO / FM TUNER / REC VOICE recorder / SRS WOW DIGITAL / Plays Windows Media™

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるように保管してください。

目次

■ 詳しいメニューは各章の最初のページをご覧ください。

電源をオンにする / オフにする

注意

ボタンの読み方

ボタンが白抜きの場合 = ボタンを押します。（例 : ▷/□、[▷/□] ボタン）
ボタンが黒の場合 = ボタンを長押しします。（例 : ▶/■、[▶/■] ボタン）

▷/□

1 プレーヤーの電源をオンにする

[▷/□] ボタンを押します。

起動画面の後、以前に使っていたモード画面が表示されます。





■ 参考

■ 電源がオンにならない場合は、バッテリ残量を確認してください。

▶/■

2 プレーヤーの電源をオフにする

[▶/■] ボタンを長押しします。

プレーヤーの電源が切れます。

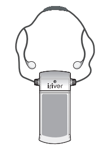


音楽を聴く

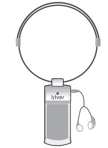
1 | イヤホンを接続する

図のようにイヤホンを接続します。

A タイプ



B タイプ（別売オプション）

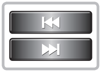




2 電源が入った状態で、[M] を長押します。

モード切り替え画面が表示されます。





3 [⏮、⏭] ボタンで [MUSIC] モードを選択して、[▷/□] ボタンを押します。

以前再生していた位置から再生が始まります。（レジューム機能をオンに設定している場合）

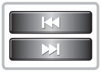




4 | 曲を選んで再生する

⏮ : 前の曲を選択する
⏭ : 次の曲を選択する

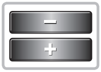




5 | ボリュームを調節する

− : ボリュームを下げる
＋ : ボリュームを上げる







■ 参考

- プレーヤーは動作していない停止状態で一定時間を経過すると自動で電源がオフになります。
  (待機時間設定についての詳しい説明は 63 ページを参照してください)
- 音楽ファイルの再生についての詳しい説明は 29~37 ページを参照してください。

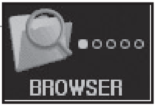
FM ラジオを聴く

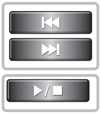


1 I [FM RADIO] モードの選択

[M] ボタンを長押しします。

モード切り替え画面が表示されます。





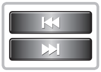
2

[⏮、⏭] ボタンで [FM RADIO] モードを選択して、[▷/□] ボタンを押します。

[FM RADIO] の画面が表示されます。



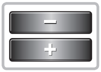




3 I FM ラジオ周波数を変更する

⏮ : 1 つ前の周波数に移動する
⏭ : 1 つ次の周波数に移動する





4 I ボリュームを調節する

− : ボリュームを下げる
+ : ボリュームを上げる



■ 注意

- イヤホンがアンテナの役割をするため、必ずイヤホンを接続してからFM ラジオをご利用ください。
- 電波の弱い地域では、一部の放送をご利用になれないか、受信状態が悪い場合があります。
- FM ラジオについての詳しい説明は 39~44 ページを参照してください。

録音する

1 I [RECORDING] モードを選択する

[M] ボタンを長押しします。

モード切り替え画面が表示されます。



2

[⏮、⏭] ボタンで [RECORDING] モードを選択して、[▷/□] ボタンを押します。

録音スタンバイの画面が表示されます。



3 I 録音を開始する

[M] ボタンを押します。

録音が開始します。



もう一度 [M] ボタンを押します。

録音が停止します。



4 I 録音したファイルを確認する

[▷/□] ボタンを押します。

録音したファイルが再生されます。



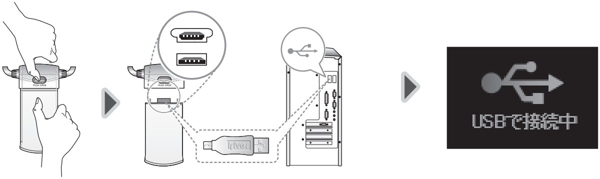
■ 参考

- 録音についての詳しい説明は 44~47 ページを参照してください。

充電する

1 I ミニ USB アダプタを使用して充電する

背面にある取り外しボタンを押し、下図のようにキャップを取り外します。
プレーヤーと PC をミニ USB アダプタで接続すると、自動で充電が始まります。



■ 参考

- プレーヤーは電源がオフの時でも充電を実行します。
- 充電所要時間 : 約 1.5 時間 (完全に放電された状態 / 停止状態の時)

Chapter 1

はじめに

著作権 / 認可 / 登録商標 / 免責条項

安全上のご注意

はじめに

I ご挨拶 I

iriver N11 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本書では、本製品の取り扱い方法について説明します。
本製品の機能を最大限に活用するには、必ず、本書の手順をよく読み、正しい方法で使用してください。本製品のご購入、ありがとうございました。

I iriver 社の Web サイト I



http://www.iriver.co.jp

iriver 社の Web サイトでは、ご購入されたプレーヤーに関する情報の収集や、アップデートプログラムの検索、質問に対する回答の検索を行えます。
オンラインサポート情報を入手し、FAQ をチェックしてください。
購入された iriver 製品をオンラインで登録していただくと、弊社のカスタマーサービスが効率的に対応できるようになるため、お客様は最適なサポートを受けることができます。
また、新製品、ファームウェアアップグレード、キャンペーンなど、最新ニュースを電子メールで受け取ることができます。

著作権 / 認可 / 登録商標 / 免責条項

I 著作権 I

iriver 社は、本書に関するすべての特許権、商標権、文書権、および知的所有権を所有しています。
iriver 社の承諾を得ていない場合は、本書のいかなる部分も複製することはできません。
違法な方法で本書のいかなる部分を利用した場合は、罰せられることがあります。
知的所有物を含むソフトウェア、オーディオ、およびビデオは著作権法および国際法によって保護されています。
ユーザーが本製品によって作成されたコンテンツを複製または配布する場合、その責任はユーザー自身が負うことになります。本書中の例で使用する会社、組織、製品、個人、およびイベントは実際に存在するものではありません。iriver 社は、本書を利用して、本製品を特定の会社、組織、製品、個人、イベントに結び付けようと考えておりません。
お客様には、著作権および知的所有権を遵守していただく必要があります。

I 認可 I

CE, FCC, MIC

I 商標 I

Windows、Windows 2000、Windows XP および Windows Media Player は Microsoft 社の登録商標です。

SRS WOW は SRS Labs, Inc. の登録商標です。
WOW は SRS Labs, Inc. からのライセンスに基づき製品化されています。

I 免責条項 I

お客様が本製品を誤用したため、あるいは不適切な操作をしたために人身事故や他の損害、偶発的な被害を受けた場合、製造者、輸入業者、およびディーラは、このような損害に対して責任を負いかねます。
本書の情報は現行の製品使用に合わせて作成したものです。
製造者である iriver 社は、本製品に新機能を追加しており、今後も引き続き新技術を適用して参ります。
予告なく、仕様を変更することがありますので、ご了承ください。

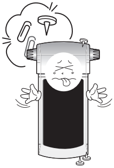
安全上のご注意

安全のためにご使用前に必ずお読みください。

I 製品関連 I

プレーヤー内部に金属類（コインやピンなど）や燃えやすい異質物を入れたり、落としたりしないでください。

プレーヤーの故障の原因となります。



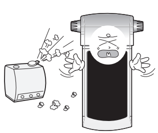
重いものを製品の上に置かないでください。

プレーヤーの故障の原因となります。



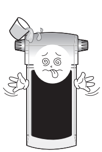
湿気やほこりの多い場所、煙のかかる場所は避けてください。

プレーヤーの故障の原因となります。



水や他の液体に濡らさないでください。

水などの液体がかかった場合は、ただちに電源を切り、乾いた布で拭き取ってください。



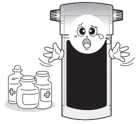
プレーヤーに水が入ると、内部の部品が損傷することがあります。水が入った場合は、ただちに乾いた布で拭きとってください。

プレーヤーの故障の原因となります。



化学薬品や合成洗剤は使用しないでください。製品の表面がはがれたり、劣化する可能性があります。

プレーヤーの故障の原因となります。

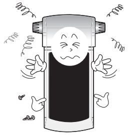


安全上のご注意

安全のためにご使用前に必ずお読みください。

2 つ以上のボタンを同時に押したり、むやみに分解しないでください。

プレーヤーの故障の原因となります。



直射日光のあたる場所や湿度が極端に高い場所や低い場所は避けてください。

プレーヤーの故障の原因となります。



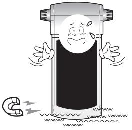
落としたり衝撃を与えたりしないでください。

プレーヤーの故障の原因となります。



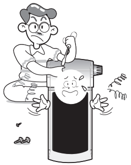
プレーヤーを強力な磁石に近づけないでください。CRT、TV、モニタ、スピーカなどの磁力によってプレーヤーが損傷することがあります。

プレーヤーの故障の原因となります。



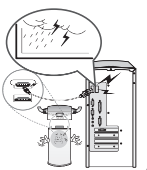
分解や修理、改造はしないでください。

プレーヤーの故障の原因となります。



物理的な衝撃や、落雷、停電などにより、データが壊れる可能性があります。

iriver 社は、壊れたデータについてはいっさいの責任を負いません。



安全上のご注意

安全のためにご使用前に必ずお読みください。

I その他 I

歩行中、特に横断歩道を渡るときは、ボリュームを下げてください。



ヘッドフォンやイヤホンを使用する際は、ボリュームを下げてください。

けがや故障の原因となります。



ポケットや鞄に入れた状態で転んだり強く衝突すると、ご自身や相手の身体に骨折や打撲などの傷害となる恐れがあります。

十分に注意してください。



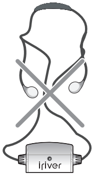
長時間大きい音で使用しないでください。

耳に悪い影響を与えることがあります。

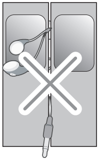


ネックレス形式イヤホンのコードが引っかからないように注意してください。

けがや故障の原因となります。



ヘッドフォンやイヤホンのコードが電車や車のドアなどに引っかからないように、きちんとまとめておいてください。

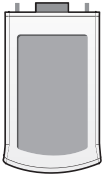


Chapter 2

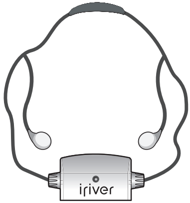
パッケージの内容

付属品を予告なく変更する場合があります。また、図とは異なる場合があります。

l パッケージの内容 l



本体



A タイプ
ネックレス形式イヤホン



ミニ USBアダプタ



インストール CD



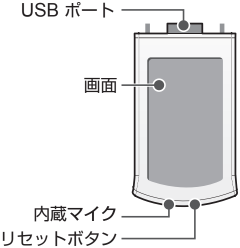
取扱説明書 / 保証書 /
クイックスタートガイド

各部の名称

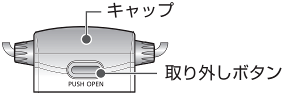
図は実際のプレーヤーと多少異なる場合があります。

I 各部の名称 I

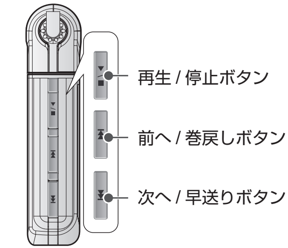
▶ 前面



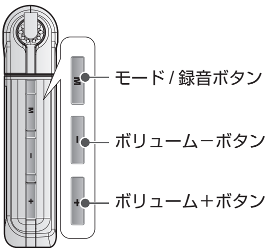
▶ 背面 – A タイプ



▶ 左面

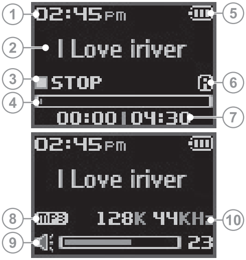


▶ 右面



画面の表示

I MUSIC モード I



1 現在時刻
2 タイトル名
3 再生状態
4 進行状況表示バー
5 バッテリインジケータ
6 再生モード
7 再生時間 I 1 曲の総合再生時間
8 ファイル形式
9 ボリューム
10ビットレート I サンプリングレート

■ 参考

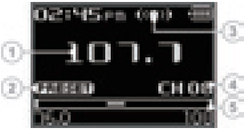
ファイル形式

ASF ASF	IRM IRM	MP3 MP3
OGG OGG	WMA WMA	

■ **IRM (iriver Rights Management)**
iriver Rights Management はアイリバーのデジタル著作権ファイルです。
アイリバーが提供するデジタルコンテンツ（IRM ファイル）の無断使用を防ぎ、著作権に関する当事者の利益と権利を保護する技術です。

画面の表示

I FM ラジオモード I



1 選択された周波数
2 プリセット
3 ステレオ
4 チャンネル番号
5 周波数移動バー

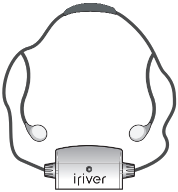
I 録音モード I



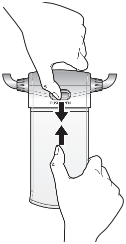
1 録音状態
2 再生状態
3 空き容量
4 録音経過時間 I 録音可能な時間
5 録音ファイル名

接続する

l イヤホンを接続する – A タイプ l



図のようにイヤホンを本体に接続します。



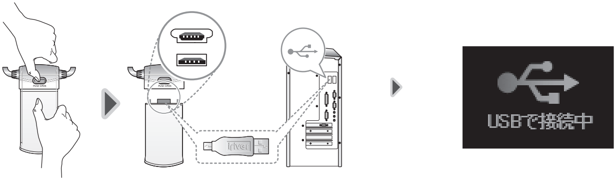
接続する

エラーを避けるため必ずプレーヤーの再生を停止してからミニ USB アダプタを接続してください。

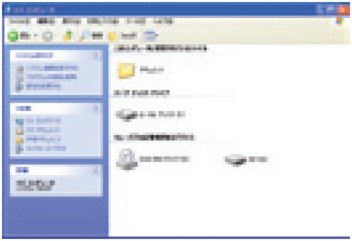
I プレーヤーを PC に接続する I

1 I 新しいハードウェアのインストール

背面にある取り外しボタンを押し、下図のようにキャップを取り外します。
プレーヤーと PC をミニ USB アダプタで接続します。
プレーヤーを PC に接続すると、[新しいハードウェアが見つかりました] という画面が表示されます。



[スタート] から [マイコンピュータ] を開くと、[リムーバブルディスク (N11)] として表示されます。



接続する

エラーを避けるため必ずプレーヤーの再生を停止してからミニ USB アダプタを接続してください。

I プレーヤーを PC から取り外す I

1 I プレーヤーを PC から取り外す

タスクトレイにある [ハードウェアの安全な取り外し] をマウスの右ボタンでクリックします。



2 表示されたメッセージをクリックします。



3 [ハードウェアの取り外し] メッセージが表示されたら、ミニ USB アダプタを PC から取り外します。



注意

- Windows XP の設定によっては、トレイのアイコンが非表示になっている場合があります。
  [隠れているインジケータを表示します] をクリックして、アイコンを表示してください。
- Windows エクスプローラ、Windows Media Player などのアプリケーションが使用されていると、ハードウェアを安全に取り外すことができない場合があります。プレーヤーを使用しているすべてのアプリケーションを終了してから、ハードウェアを安全に取り外してください。
- Windows XP の設定によっては、システムの内部通信のためにハードウェアの安全な取り外し機能が一時的に無効になっている場合があります。この機能が有効になるのを待ってから、取り外してください。

ソフトウェアをインストールする

iriver plus 2 は多様な音楽ファイルを管理するソフトウェアです。
iriver plus 2 を使用して、PC からプレーヤーに音楽ファイルを転送します。

I PC の必要動作環境 I

iriver plus 2 を使用するには次の動作環境が必要です。

- Pentium 300Mhz 以上
- Windows 2000/ XP
- 128M RAM 以上
- Microsoft Internet Explorer version 6.0 以上
- SVGA 800x600 以上
- CD-ROM ドライブ
- USB ポート
- インターネット接続環境（ブロードバンド推奨）

I iriver plus 2 をインストールする I

1 PC の CD-ROM ドライブに製品に付属のインストール CD を挿入すると、自動的にインストール画面が表示されます。
インストール画面が自動的に表示されない場合は、[スタート] から [マイ コンピュータ] を選択し、CD-ROM ドライブの [iriver2_setup_full.exe] ファイルを実行してください。



2 使用する言語を選択して、[OK] ボタンをクリックします。



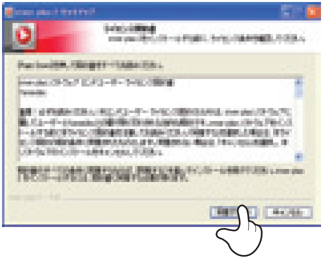
ソフトウェアをインストールする

iriver plus 2 は多様な音楽ファイルを管理するソフトウェアです。
iriver plus 2 を使用して、PC からプレーヤーに音楽ファイルを転送します。

3 表示される各画面の指示に従い、手順を進めます。



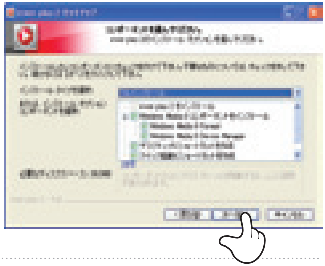
4 「ライセンス契約書」ウィンドウが表示されたら、内容をよくお読みただき、ご同意の上、[同意する] ボタンをクリックします。



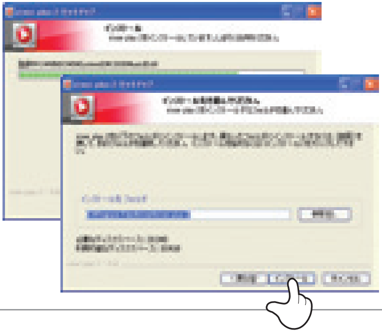
ソフトウェアをインストールする

iriver plus 2 は多様な音楽ファイルを管理するソフトウェアです。
iriver plus 2 を使用して、PC からプレーヤーに音楽ファイルを転送します。

5 インストールタイプを選択して、[次へ] ボタンをクリックします。
はじめてインストールする際には、「フルインストール」を選んでください。



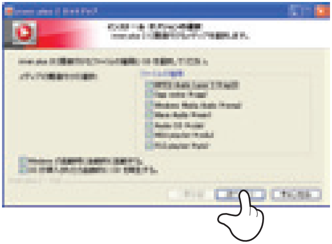
6 インストール先のフォルダを確認して、[インストール] ボタンをクリックします。



ソフトウェアをインストールする

iriver plus 2 は多様な音楽ファイルを管理するソフトウェアです。
iriver plus 2 を使用して、PC からプレーヤーに音楽ファイルを転送します。

7 iriver plus 2 に関連付けるファイルの種類を選択して、[次へ] ボタンをクリックします。関連付けされたファイルのアイコンは iriver plus 2 のアイコンに変更されます。



8 インストールの完了を示す画面が表示されたら、[完了] ボタンをクリックします。

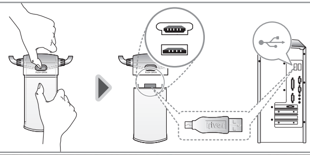


プレーヤーに音楽を転送する

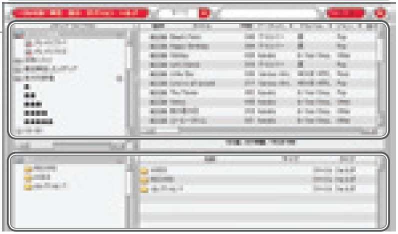
オーディオ PC から音楽ファイルを作成する方法は、iriver plus 2 ソフトウェア取扱説明書を参照してください。

I プレーヤーに音楽を転送する I

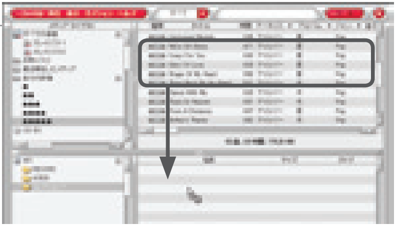
1 背面にある取り外しボタンを押し、図のようにキャップを取り外します。プレーヤーと PC をミニ USB アダプタで接続します。



2 iriver plus 2 を起動します。PC 側のデータウィンドウとプレーヤー側のデータウィンドウが表示されます。



3 PC にある音楽ファイルを選び、プレーヤーにドラッグ＆ドロップします。



Chapter 3

モードを切り替える

音楽ファイルを再生する

ブラウザ機能

FM ラジオを聴く

録音する

モードを切り替える

I モードを切り替える I

[M]

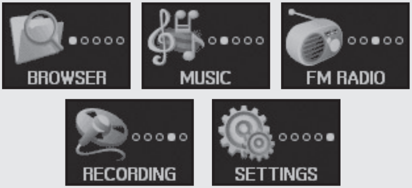
1 I モードを切り替える

電源が入った状態で、[**M**] ボタンを長押しして
モード切り替え画面を表示します。

[BROWSER]、[MUSIC]、[FM RADIO]、[RECORDING]、[SETTINGS] の順に切り替わります。



■ 注意



[⏮] [⏭]

2

[⏮、⏭] ボタンを押して、使用するモードに移動します。



[▷/□]

3

[▷/□] ボタンを押して、選択したモードを実行します。

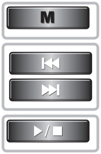


[M]

[M] ボタンを押すと、モードの切り替えが中止になります。

音楽ファイルを再生する

I 音楽ファイルを再生する I



1 [**M**] ボタンを長押しして、モード切り替え画面を表示します。
[⏮、⏭] ボタンで [MUSIC] モードを選択して、[▷/□] ボタンを押します。

以前再生していた位置から再生が始まります。（レジューム機能をオンに設定している場合）



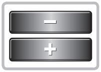




2 再生中に [▷/□] ボタンを押すと、停止します。
[▷/□] ボタンをもう一度押すと再生が再開します。





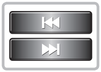


3 再生中に [－ 、＋] ボタンを押してボリュームを調節します。

－ ：ボリュームを下げる
＋ ：ボリュームを上げる



音楽ファイルを再生する



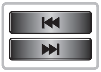
4 I 前の曲 / 次の曲を選択する

再生中に [⏮、⏭] ボタンを押すと、前の曲 / 次の曲を再生できます。

⏮: 前の曲を選択
⏭: 次の曲を選択







5 I 早送り / 巻戻しする

再生中に [⏮、⏭] ボタンを長押しすると、早送り / 巻戻しできます。

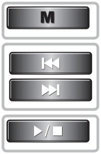
⏮: 巻戻し
⏭: 早送り





音楽ファイルを再生する

I 曲を選んで再生する I

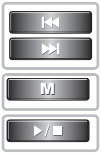


1 [**M**] ボタンを長押しして、モード切り替え画面を表示します。
[⏮、⏭] ボタンで [BROWSER] モードに移動して、[▷/□] ボタンを押します。

音楽リスト画面が表示されます。







2 [⏮、⏭]、[M]、[▷/□] を押して再生する曲に移動します。

⏮ ：上に移動
⏭ ：下に移動
M ：上の階層へ移動
▷/□ ：下の階層へ移動





音楽リスト画面から出るには [M] ボタンを押します。



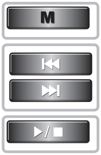
3 [▷/□] ボタンを押して選択した曲を再生します。



音楽ファイルを再生する

再生モードは [SETTINGS] メニューの [サウンド設定] - [再生モード選択] で設定します。

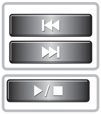
I 再生モードを設定する I



1 [**M**] ボタンを長押しして、モード切り替え画面を表示します。
[⏮、⏭] ボタンを押して [SETTINGS] モードに移動して、[▷/□] ボタンを押します。

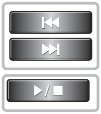
[SETTINGS] のメインメニュー画面が表示されます。





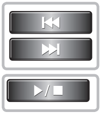
2 [⏮、⏭] ボタンを押して [サウンド設定] メニューに移動して、[▷/□] ボタンを押します。



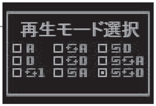


3 [⏮、⏭] ボタンで [再生モード選択] に移動して、[▷/□] ボタンを押します。





4 [⏮、⏭] ボタンを押して再生する再生モードに移動し、[▷/□] を押します。





音楽ファイルを再生する

■ 参考

■ 再生モードの種類は次の通りです。

通常再生	A	すべての曲が再生されます。
	D	フォルダ内の曲が再生されます。
リピート	1	1 曲が繰り返し再生されます。
	A	すべての曲が繰り返し再生されます。
	D	フォルダ内の曲が繰り返し再生されます。
シャッフル	A	すべての曲が順不同に再生されます。
	D	フォルダ内の曲が順不同に再生されます。
シャッフルリピート	A	すべての曲が順不同に繰り返し再生されます。
	D	フォルダ内の曲が順不同に繰り返し再生されます。

音楽ファイルを再生する

繰り返し再生したい区間（A-B 間）を指定して、再生します。

I A-B 区間リピートを使用する I



1 **I A ポイントを選択する**

再生中に、[M] ボタンを押して、開始点（A）が選択されます。





2 **I B ポイントを選択する**

もう一度 [M] ボタンを押して、終了点（B）が選択されます。

A-B 区間の再生がリピートされます。



■ **参考**

- A-B 区間リピートで再生中に再度 [M] ボタンを押すと、リピートが解除され、通常の再生に戻ります。

音楽ファイルを再生する

EQ は [SETTINGS] メニューの [サウンド設定] - [EQ 選択] で設定します。

I イコライザ（EQ）を設定する I

1 [**M**] ボタンを長押しして、モード切り替え画面を表示します。
[⏮、⏭] ボタンを押して [SETTINGS] モードに移動して、[▷/□] ボタンを押します。

[SETTINGS] のメインメニュー画面が表示されます。



2 [⏮、⏭] ボタンを押して [サウンド設定] メニューに移動して、[▷/□] ボタンを押します。



3 [⏮、⏭] ボタンで [EQ 選択] メニューを選択して、[▷/□] ボタンを押します。



4 [⏮、⏭] ボタンを押して、設定する EQ に移動し、[▷/□] ボタンを押します。



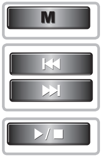
参考

- **EQ の種類は次の通りです。**
  NORMAL, CLASSIC, LIVE, POP, ROCK, JAZZ, U BASS, METAL, DANCE, PARTY, SRS, USER EQ

音楽ファイルを再生する

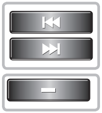
ファイルの削除は [BROWSER]モードで行います。

I ファイルを削除する I



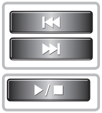
1 再生が停止された状態で、[**M**] ボタンを長押しして、モード切り替え画面を表示します。
[⏮、⏭] ボタンを押して [BROWSER]モードに移動し、[▷/□] ボタンを押します。





2 [⏮、⏭] ボタンを押して、削除したいファイルを選び、— で決定します。





3 [⏮、⏭] ボタンで［YES］を選び [▷/□］ を押すと、選択したファイルが削除されます。



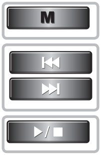
注意

- 再生中は削除できません。
- プレーヤー本体でフォルダの削除はできません。

ブラウザ機能

この機能を使用して、音楽ファイルを検索します。

I ブラウザ機能を使用する I



1 [**M**] ボタンを長押しして、モード切り替え画面を表示します。
[⏮、⏭] ボタンを押して、[BROWSER] モードに移動し、[▷/□] ボタンを押します。

プレーヤーに保存されているすべてのフォルダとファイルのリストがツリー構成で表示されます。





FM ラジオを聴く

I FM ラジオを聴く I

1 [**M**] ボタンを長押しして、モード切り替え画面を表示します。
[⏮、⏭] ボタンを押して、[FM RADIO] モードに移動し、[▷/□] ボタンを押します。

以前受信していたラジオが放送されます。





2 [⏮、⏭] ボタンを押して受信周波数を変更して放送を選びます。

⏮ : 1 つ前の周波数に移動
⏭ : 1 つ次の周波数に移動

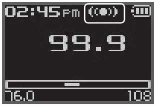


3 **I ステレオ / モノラルを切り替える**

ラジオの受信中に [M] ボタンを押して、FM ラジオ機能選択画面が表示されます。
[⏮、⏭] ボタンを押して [STEREO ON] もしくは [STEREO OFF] を選び、[▷/□] ボタンを押します。

ステレオとモノラルが切り替わります。



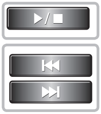


■ 注意

- イヤホンがアンテナの役割をするため、必ずイヤホンを接続してから FM ラジオをご利用ください。
- 電波の弱い地域では、一部の放送をご利用になれないか、受信状態が悪い場合があります。

FM ラジオを聴く

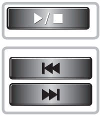
I FM ラジオ放送を探す - 手動で探す I



1 画面に [PRESET] の表示がある場合は [▷/□] ボタンを押して、[PRESET] を解除します。
[⏮、⏭] ボタンを押して、前の周波数 / 次の周波数に移動します。



I FM ラジオ放送を探す - 自動選局 (Auto Scan) で探す I



1 画面に [PRESET] の表示がある場合は [▷/□] ボタンを押して、[PRESET] を解除します。
[⏮、⏭] ボタンを長押しすると、受信可能な周波数へ自動で移動します。

⏮ : 1 つ前の受信可能な周波数に移動
⏭ : 1 つ次の受信可能な周波数に移動



注意

- [PRESET] 状態では、自動選局は作動しません。

FM ラジオを聴く

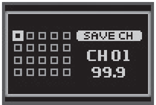
I FM ラジオ放送を保存する - 手動で保存する I

1 画面に [PRESET] の表示がある場合は [▷/□] ボタンを押して、[PRESET] を解除します。
[⏮、⏭] ボタンを押して、希望の放送に移動します。



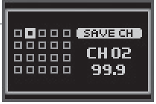
2 [M] ボタンを押して、FM ラジオ機能選択画面が表示されます。
[⏮、⏭] ボタンを押して、[SAVE CHANNEL] に移動し、[▷/□] ボタンを押します。





3 [⏮、⏭] ボタンを押して、空いているチャンネル番号に移動し、[▷/□] ボタンを押すと、チャンネルが保存されます。

■: 使用中のチャンネル
□: 空いているチャンネル



[M] ボタンを押すと、チャンネル保存画面から出ることができます。

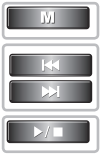


■ 参考

■ 保存できるチャンネル数は、20 個です。

FM ラジオを聴く

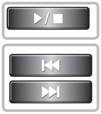
I FM ラジオ放送を保存する - 自動で保存する I



1 [M] ボタンを押して、FM ラジオ機能選択画面が表示されます。
[|◁◁、▷▷|] ボタンを押して、[AUTO SAVE] に移動し、[▷/□] ボタンを押すと、自動で受信できる放送が検索され、順番にチャンネルに保存されます。



I FM ラジオ放送を探す - 保存された放送 (Preset) を探す I



1 画面に [PRESET] の表示がない場合は [▷/□] ボタンを押して、[PRESET] に設定します。
[|◁◁、▷▷|] ボタンを押して、希望のチャンネルに移動します。

|◁◁ : 保存された前のチャンネルに移動
▷▷| : 保存された次のチャンネルに移動

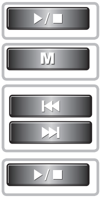


■ 参考

■ 保存された放送（チャンネル）がない状態で [PRESET] に設定すると、[EMPTY] 表示が点滅します。

FM ラジオを聴く

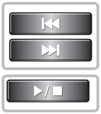
I 保存したチャンネルを削除する I



1 画面に [PRESET] の表示がない場合は [▷/□] ボタンを押して、[PRESET] に設定します。
[M] ボタンを押して、FM ラジオ機能選択画面に移動します。
[⏮、⏭] ボタンを押して、[DELETE CHANNEL] に移動し、[▷/□] ボタンを押すと、チャンネル削除画面が表示されます。







2 [⏮、⏭] ボタンを押して、削除するチャンネル番号に移動し、[▷/□] ボタンを押すと、選択したチャンネルが削除されます。

■: 使用中のチャンネル
□: 空いているチャンネル





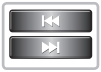
[M] ボタンを押すと、チャンネル削除画面から出ることができます。



録音する

I FM ラジオを録音する I







1 ラジオの受信中に [M] ボタンを押して、FM ラジオ機能選択画面が表示されます。
[⏮、⏭] ボタンを押して、[RECORDING] メニューに移動し、[▷/□] ボタンを押すと、録音が開始されます。







2 録音中に [▷/□] ボタンを押すと、録音が一時停止されます。

もう一度 [▷/□] ボタンを押すと、録音が再開されます。

一時停止から再開された場合、同じファイルに録音が保存されます。







3 [M] ボタンを押して、ラジオ放送の録音を終了します。



■ 参考
- 録音されたファイルは RECORD フォルダに以下のような形式で保存されます。TMMDDXXX.MP3 (MM: 月、DD: 日、XXX: 保存番号)
- [FM 録音設定] で録音音質の設定ができます。 (61 ページ参照)
- 録音中はボリュームの調節はできません。

録音する

I 音声を録音する I

1 [M] ボタンを長押しして、モード切り替え画面を表示します。
[⏮、⏭] ボタンで [RECORDING] モードに移動し、[▷/□] ボタンを押します。

録音スタンバイの画面が表示されます。





2 録音スタンバイ画面で [M] ボタンを押すと、音声録音が開始されます。



3 録音中に [▷/□] ボタンを押すと、録音が一時停止されます。



もう一度 [▷/□] ボタンを押すと、録音が再開されます。

一時停止から再開された場合、同じファイルに録音が保存されます。

4 [M] ボタンを押すと、音声録音が終了し、録音スタンバイ画面が表示されます。



■ 参考

- 録音されたファイルは VOICE フォルダに以下のような形式で保存されます。TMMDDXXX.MP3 (MM: 月、DD: 日、XXX: 保存番号)
- [音声録音設定] で録音音質の設定ができます。 (61 ページ参照)
- 録音中はボリュームの調節はできません。
- 録音中、マイクとの間に適切な距離をおいてください。

録音する

I 録音する際の注意 I

■ 注意

次のような状況では録音できません。

- ■ 録音可能なメモリが不足している場合。
- ■ 電源が不足している場合。

I 録音したファイルを再生する I

[▷/□]

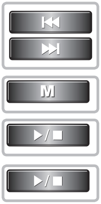
1 録音スタンバイ画面で [▷/□] ボタンを押して、直前に録音したファイルが再生されます。



[M] [⏮] [⏭] [▷/□]

2 録音がされていない状態で [**M**] ボタンを押して、モード切り替え画面を表示します。
[⏮、⏭] ボタンを押して、[BROWSER] モードに移動し、[▷/□] ボタンを押します。





3 [⏮、⏭]、[M]、[▷/□] ボタンを押して [RECORD] もしくは [VOICE] フォルダ内の再生したい録音ファイルに移動し、[▷/□] ボタンを押すと、選択した録音ファイルが再生されます。

⏮ : 上に移動
⏭ : 下に移動
M : 上の階層へ移動
▷/□ : 下の階層へ移動



Chapter 4

設定メニューの構成

機能は、ファームウェアのバージョンによって異なる場合があります。
ユーザーの使用環境や使用目的に合わせて設定することができます。





- SRS 設定
- カスタム EQ
- EQ 選択
- 再生モード選択
- 録音ファイル再生モード



- 電源オフタイマー
- スリープタイマー
- 日付と時刻
- アラーム /FM 録音
- アラーム
- FM タイマー録音



- バックライト時間
- スクリーンセーバー
- スクロール速度
- タグ情報表示
- 言語設定
- 名前設定
- 画面コントラスト



- レジューム
- システム情報
- 早送り / 巻戻し速度
- 再生速度
- 学習機能
- ファイル削除
- 初期設定に戻す
- フォーマット

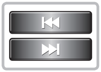


- FM 録音設定
- 音声録音設定
- 音声自動認識

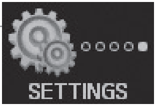
設定メニューの操作方法

I メインメニューを選択する I

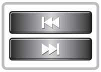




1 [**M**] ボタンを長押しして、モード切り替え画面を表示します。
[⏮、⏭] ボタンを押して、[SETTINGS] モードに移動します。







2 [▷/□] ボタンを押して、メインメニューが表示されます。

[⏮、⏭] ボタンを押して、設定したいメインメニューに移動します。



I サブメニューを選択する I



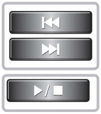
1 [▷/□] ボタンを押して、サブメニュー画面が表示されます。





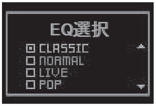
設定メニューの操作方法

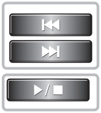
I 設定する I



1 [⏮、 ⏭] ボタンを押して、設定したいサブメニューに移動し、[▷/□] ボタンを押すと、設定画面が表示されます。







2 [⏮、 ⏭]、[▷/□] ボタンを押して、設定します。

⏮ ⏭ : サブメニュー内を移動
▷/□ : サブメニューを設定



I 設定を終了する I



1 [M] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

繰り返し押すことによって設定モードを終了することができます。



設定メニューの詳細

I サウンド設定 I

1 SRS 設定



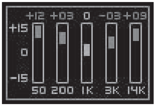


SRS-WOW は SRS Lab, Inc. が開発した立体的な音響効果の技術です。SRS、FOCUS、TruBass、の 4 種類の立体効果のレベルの設定ができます。

- SRS ：SRS Lab, Inc. によって開発された仮想 3 次元音響効果の値を設定します。
- Focus ：サウンドの鮮明度を設定します。
- TruBass ：低音強調の値を設定します。
- Boost ：サウンドのブースト（増幅）値を設定します。ブースト値は、イヤホンの特性に応じて設定します。

2 カスタム EQ





各種の周波数帯を選択して、使用する音響効果をカスタマイズできます。

周波数レベルは、<-15dB ～ +15dB> の間を 1dB 単位で設定できます。

設定メニューの詳細

3 EQ 選択

イコライザを設定します。

イコライザの選択 [サウンド設定] - [EQ 選択] でのみ設定が行えます。



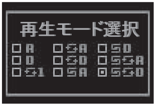


4 再生モード選択

再生モードを設定します。

再生モードの選択は [サウンド設定] - [再生モード選択] でのみ設定が行えます。





設定メニューの詳細

5 録音ファイル再生モード

録音したファイルの再生モードを設定します。

録音したファイルの再生モードの選択は [サウンド設定] - [録音ファイル再生モード] でのみ設定が行えます。





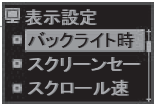
設定メニューの詳細

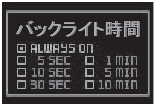
I 表示設定 I

1 バックライト時間

バックライトが点灯し続ける時間を設定します。

設定可能な時間範囲は、<ALWAYS ON> / <5 SEC> / <10 SEC> / <30 SEC> / <1 MIN> / <5 MIN> / <10 MIN> です。



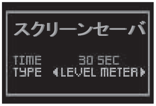


2 スクリーンセーバー

再生中にスクリーンセーバーを自動で表示するように設定します。(スクリーンセーバーは 4 種類あります)

設定可能な待ち時間は、<OFF> / <10 SEC> / <30 SEC> / <1 MIN> / <3 MIN> で、設定可能なタイプは、<IGUY> / <THUNDER> / <IRIVER> / <SPECTRUM> です。
操作されていない状態が設定した待ち時間続くと、スクリーンセーバーが自動的に起動します。





設定メニューの詳細

3 スクロール速度





画面に表示される文字情報（曲名またはアーティスト名）のスクロールスピードを調節します。

スクロールタイプは、<SCROLL> / <VERTICAL> / <HORIZONTAL> の 3 種類で、速度は、<SLOW> / <NORMAL> / <FAST> の 3 種類があります。

4 タグ情報表示





ID3 タグ情報を利用して音楽ファイルの情報を表示する機能です。

<ON> または <OFF> に設定します。

<OFF> を選択した場合は、ファイル名が表示されます。

* タグ情報がない曲の場合、設定にかかわらずファイル名の表示となります。

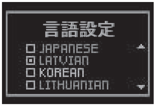
設定メニューの詳細

5 言語設定

お使いの言語を設定します。

40 種類の言語をサポートしています。





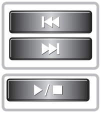
6 名前設定

プレーヤーの電源をオンにした時に設定した文字が表示されます。



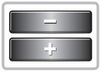


設定メニューの詳細



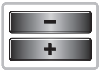
6-1 [⏮、 ⏭] ボタンを使って文字を選択し、[▷/□] ボタンで入力します。





6-2 入力する位置を移動する場合は、[⊟ 、 ⊞] ボタンを使います。





6-3 入力した文字を削除する場合は、[−] ボタンを長押しします。

英数字 / 特殊文字を入力するには、[＋] ボタンを長押しします。





6-4 [Ⓜ] ボタンを押して、設定を終了します。

入力した内容は保存され、電源オンの時に表示されます。



■参考

- ■ 名前の設定は、カタカナと英数字がサポートされています。

設定メニューの詳細

7 画面コントラスト

画面のコントラスト（明るさ）を調節します。

(0 ～ 40) の範囲で設定します。





設定メニューの詳細

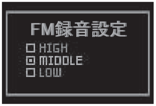
I 録音設定 I

1 FM 録音設定

FM 録音の音質を設定します。

HIGH：高音質 (256Kbps) / MIDDLE：標準 (128Kbps) / LOW：低音質 (64Kbps) に設定できます。



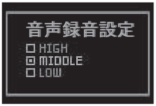


2 音声録音設定

音声録音の音質を設定します。

HIGH：高音質 (128Kbps) / MIDDLE：標準 (64Kbps) / LOW：低音質 (32Kbps) に設定できます。





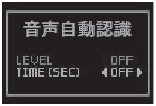
設定メニューの詳細

3 音声自動認識

音のない時は自動で録音が一時停止になり、音がある時に録音を再開します。
これにより、自動で音がある時だけ録音でき、メモリの節約ができます。

LEVEL : <OFF> / <01> / <02> / <03> / <04> / <05>
TIME(SEC) : <OFF> / <01> / <02> / <03> / <05> / <10>
<OFF> を選択した場合は、音声自動認識の機能は無効になります。





設定メニューの詳細

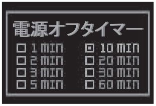
I タイマー設定 I

1 電源オフタイマー

プレーヤーが停止状態のまま一定の時間が過ぎると、自動的に電源がオフになります。

設定可能な時間範囲は、<1 MIN> / <2 MIN> / <3 MIN> / <5 MIN> / <10 MIN> / <20 MIN> / <30 MIN> / <60 MIN> です。



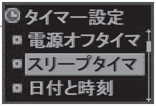


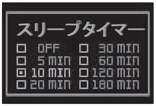
2 スリープタイマー

設定した時間が過ぎると自動的に電源がオフになります。

設定可能な時間範囲は、<OFF> / <5 MIN> / <10 MIN> / <20 MIN> / <30 MIN> / <60 MIN> / <120 MIN> / <180 MIN> です。

<OFF> に選択した場合は、電源はオフになりません。





設定メニューの詳細

3 日付と時刻

現在の日付と時刻を設定します。





4 アラーム /FM 録音

アラームまたは FM タイマー録音を有効にする設定をします。
<OFF> / <ALARM> / <FM RECORDING> に設定できます。





設定メニューの詳細

5 アラーム時刻設定





アラームが作動する時刻を設定します。

設定可能な時刻は <SUN> / <SAT> / <DAILY> / <MON-SAT> / <MON-FRI> です。

6 FM タイマー録音





FM タイマー録音の開始時刻を設定します。

設定可能な時刻は <SUN> / <SAT> / <DAILY> / <MON-SAT> / <MON-FRI> です。

録音する放送の周波数を設定します。

時間範囲は <10> ～ <240> の間で 10 分単位で設定できます。

設定メニューの詳細

I 拡張設定 I

1 レジューム

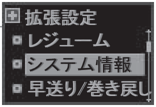




電源をオフにしたり、再生をしたあと、また再生を開始する時に最後に再生していた位置から再生が開始される機能です。

<ON> または <OFF> に設定できます。

2 システム情報



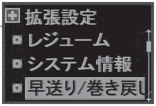


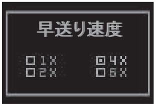
プレーヤーの情報を確認する機能です。

プレーヤーの情報はファームウェアのバージョン、メモリ残量や保存されたすべての音楽ファイルの個数が表示されます。

設定メニューの詳細

3 早送り / 巻戻し速度





早送りや巻戻しの速度を設定する機能です。

語学学習に活用できます。
<1X> / <2X> / <4X> / <6X> に設定できます。

4 再生速度





音楽の再生速度（スピードコントロール）を設定する機能です。

語学学習に活用できます。
<-5 ～ +5> まで設定できます。

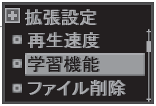
設定メニューの詳細

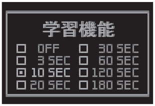
5 学習機能

再生中に、[⏮、⏭] ボタンを押したときに、移動する時間を設定する機能です。

<OFF> / <3 SEC> / <10 SEC> / <20 SEC> / <30 SEC> / <60 SEC> / <120 SEC> / <180 SEC> に設定できます。

<OFF> に設定すると、学習機能が解除になります。





設定メニューの詳細

7 初期設定に戻す

設定メニューで設定された内容を出荷時の状態に戻す機能です。

設定を初期化したあとは、自動で再起動になります。
初期設定に戻しても、プレーヤーに保存されたデータが削除されることはありません。





8 フォーマット

N11 プレーヤーのメモリに保存されているすべてのデータを削除し、初期化を実行する機能です。

必ずバックアップをとってからフォーマットを実行してください。
一旦フォーマットをすると、データは復旧することはできません。
フォーマットが完了したあとは、自動で再起動になります。





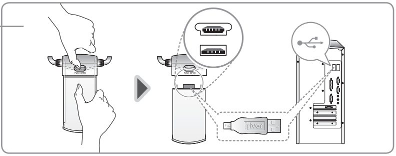
Chapter 5

ファームウェアのアップグレードをする

I ファームウェアとは？ I

ファームウェアとはプレーヤーを動かす基本ソフトウェアです。ファームウェアをアップグレードすることによって最新の機能や改良された機能を追加することができます。
ファームウェアのアップグレードは付属のソフトウェア「iriver plus 2」を通して手動もしくは自動で行えます。
詳しくは iriver plus 2 の取扱説明書をご覧ください。

1 背面にある取り外しボタンを押し、図のようにキャップを取り外します。プレーヤーと PC をミニ USB アダプタで接続します。



2 iriver plus 2 を起動します。「オプション」メニューから「ファームウェアのアップグレード」を選択します。



3 「 はい 」をクリックします。
自動でアップグレードファイルのダウンロードが始まります。ダウンロードが完了したら､ミニ USB アダプタを取り外します。ファームウェアのアップグレードが始まります。

■ **注意**

- ファームウェアのアップグレード中は、プレーヤーを PC から取り外さないでください。
- ファームウェアアップグレードをご利用になるには、インターネット接続環境が必要です。
- アップグレードが終わるまで絶対に電源を切らないでください。

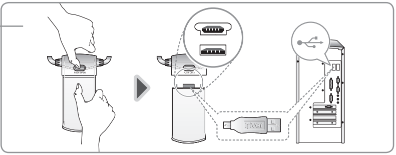
フォーマットする

I プレーヤーをフォーマット（初期化）する I

次のような場合、プレーヤーをフォーマット（初期化）することにより、問題解決できます。

- ファームウェアファイルにエラーや情報の損失がある場合
- 電源をオンにしたときに、エラー画面が表示される場合

1 背面にある取り外しボタンを押し、図のようにキャップを取り外します。プレーヤーと PC をミニ USB アダプタで接続します。



2 iriver plus 2 を起動します。「オプション」メニューから「ポータブルデバイスの初期化」を選択します。



3 「はい」をクリックします。フォーマットが実行されます。

■ **注意**

- ■ プレーヤーの [SETTINGS] - [拡張設定] - [フォーマット] メニューを使用して、初期化もできます。(69 ページ参照)
- ■ フォーマットすると、データはすべて削除され復旧できません。必ずバックアップを取ってからフォーマットを実行してください。

トラブルシューティング

以下の解決策をお読みになっても問題が解決されない場合は、お近くのアイリバープラザ、または http://www.iriver.co.jp からサポート情報をお問い合わせください。

現象	解決策
電源がオンにならない	■ バッテリが不足していないか確認してください。 ■ バッテリを充電しても電源がオンにならない場合は、アイリバー･ジャパン サポートセンターまでお問い合わせください。 ■ リセットボタンを細い形状のもの（ピンなど）で押してください。
音がでない	■ ボリュームが "0" に設定されていないか確認してください。 ■ イヤホンをしっかり接続してください。
雑音がする	■ またイヤホン端子に異物が付着していないか確認してください。 雑音の原因となります。 ■ 音楽ファイルが損傷しているか確認してください。 他の形式の音楽ファイルで確認してください。 MP3、WMA の場合、データに損傷があると雑音や音が途切れることがあります。他のファイルで確認してみてください。
画面の文字が乱れる	■ お使いの言語に設定されているか確認してください。 [SETTINGS] - [表示設定] - [言語設定] で言語の設定ができます。 (58 ページ参照)

トラブルシューティング

以下の解決策をお読みになっても問題が解決されない場合は、お近くのアイリバープラザ、または http://www.iriver.co.jp からサポート情報をお問い合わせください。

現象	解決策
ラジオの受信状態が悪く、雑音がひどい	■ イヤホンが接続されているか確認してください。 イヤホンのコードはラジオ受信中のアンテナの役割をします。 イヤホンがプレーヤーに接続されていないとラジオの受信状態は悪くなります。 ■ プレーヤーとイヤホンの位置を調整してください。 ■ 周辺にある電気機器の電源をオフにしてみた時に雑音がした場合は、電気機器から離れたところで動作してみてください。
ダウンロードに失敗する	■ バッテリ残量を確認してください。また、PC とミニ USB アダプタでしっかり接続されているか確認してください。
充電できない	■ バッテリが完全に充電されているか確認してください。 すでに充電されている場合は、充電ができません。 ■ USB の接続を確認してください。

仕様

分類	項目	仕様		
メモリ	モデル No.	N11 256MB* / N11 512MB* / N11 1GB*		
音声	周波数範囲	20Hz~20KHz		
	ヘッドホン出力	(L)14mW + (R)14mW (16Ω) 最大 ボリューム時		
	S/N 比	90dB(MP3)		
	チャンネル数	ステレオ (左 / 右)		
FM ラジオ	FM 周波数範囲	76.0MHz ~ 108MHz		
	S/N 比	60dB		
	アンテナ	ヘッドホン / イヤホンのコードアンテナ		
ファイルのサポート	ファイルタイプ	MP3(MPEG 1/2/2.5 Layer3), WMA, OGG, ASF		
	ビットレート	MP3 : 8Kbps~320Kbps WMA : 8Kbps~320Kbps OGG : Q1~Q10		
	タグ情報	ID3 V1, ID3 V2 2.0, ID3 V2 3.0, ID3 V2 4.0		
音声録音	最大録音時間 (32Kbps)	256MB	512MB	1GB
		約 18 時間	約 36 時間	約 72 時間
一般仕様	寸法	27.2 (W) X 49.8 (D) X 13.3 (H) mm (本体のみ - イヤホンを含まない) 27.2 (W) X 62.5 (D) X 13.3 (H) mm (A タイプの イヤホンを含む)		
	重量	22 g (内蔵バッテリを含む)		
	画面	4 行表示 16 階調有機 EL ディスプレイ		
	バッテリ	リチウムポリマー充電池		
	動作温度	-5℃ ~ 40℃		
	最大再生時間	約 13 時間 (128Kbps, MP3, ボリューム 20, 画面 オフ , EQ Normal)		

*1MB = 1,000,000 バイト , 1GB = 1,000 メガバイト = 1,000,000,000 バイト
メモリの一部はシステム領域として仕様しているため、搭載しているメモリすべてを記録領域として利用できるわけではありません。
メモリは拡張することはできません。

カスタマーサポート

1. 保証書の記入事項
本製品のパッケージには､保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より［購入日］と［販売店印］欄などの記入をお受けください。
保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

2. 修理をご依頼の前に
本取扱説明書のトラブルシューティング、ホームページの FAQ をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバー・ジャパン サポートセンターまでご相談ください。

3. 付属品・オプション（別売）をお求めの場合
本取扱説明書に記載の付属品やオプション（別売）のご購入を希望される方は、アイリバー・ジャパン サポートセンターの通販窓口までお問い合わせください。

アイリバー・ジャパン サポートセンター　0570-002-220

受付時間：**10:00〜19:00**（日・祝祭日、年末年始を除く）
ホームページアドレス：http://www.iriver.co.jp

E-mailでのお問い合わせは
ホームページのメールフォームを
ご利用ください

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-2-8　天下堂ビル2F

誠に恐れ入りますが、年末年始などのサポートセンター休業日にはお電話をお受けできない場合もございますのであらかじめご了承ください。また、サポートセンターの電話が通話中の場合、誠に恐れ入りますがしばらくたってからおかけ直しいただけますようお願い申し上げます。

＜ご注意＞

◎本製品で記録したものを私的な目的以外で、著作権者およびほかの権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは著作権法および国際条約の規定により禁止されています。◎本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。◎本製品およびパソコンの不具合により音楽データが破損、または消去された場合のデータ内容の補償はご容赦ください。**◎イヤホン使用時には、周囲の音が聞こえにくくなりますので、自転車や自動車などの乗り物を運転するときや、道路を横断するときなどは絶対に**お使いにならないでください。また、音量を上げすぎて、周囲の迷惑にならないようにご注意ください。◎本製品に関するお問い合わせ、サポート、およびカタログ掲載内容については国内限定とさせていただきます。◎記載の外観、および仕様は、改善等のため予告なく変更される場合があります。

＜商標について＞

iriver

www.iriver.co.jp

N11 rev.1.2
2006.01.24